

OPENまで
あと49日

柳川市民文化会館

12月20日OPEN!!

水都やながわ information



一足早く文化会館の中を見学しませんか 市民内覧会の参加者募集

開館前に一足早く施設の中を見学する市民向けの内覧会を開催します。参加するには、事前に申し込みが必要です。

- 日時 12月5日(土)、6日(日)、両日とも午前10時～と午後2時～の2回実施(計4回)
 - 定員 各回先着20人
 - 参加費 無料
- 申し込みは、市民文化会館(☎73・7777)まで。



水都やながわ公式 SNS ぞくぞく開設

水都やながわの公式 Facebook、Twitter、Instagram を開設しました。皆さんの登録をお待ちしています。

家の火災警報器鳴りますか

この機会に自宅にある火災警報器の点検を

住宅防火対策などを中心に、11月9日から15日まで秋の全国火災予防運動が実施されます。火の元、火の取り扱いには十分注意してください。

平成21年に設置が義務化された住宅用火災警報器。現在、多くの家庭で設置後10年が経っているのではないのでしょうか。火災警報器は、古くなると電池切れなどで火災を感知しないことがあります。設置10年を目安に本体の交換を検討してください。

【問】市消防本部予防課(☎74・0121)

10秒で完了 住宅用火災警報器の点検方法

本体のボタンを押すか、ひもを引いて点検。正常な場合、音声や警報音が鳴ります。



大規模災害に備え訓練

けがの程度で搬送優先順位などを判断



訓練では各部隊間の連携を確認

大規模災害や事故に備えようと9月29日、市消防本部は多数の負傷者が出たと想定した訓練を市民体育館駐車場で実施しました。訓練には、消防隊と救助隊、救急隊あわせて19人が参加。多数の負傷者が出た場合、救急車の台数が限られているため、すぐに全員を病院へ搬送できません。訓練では、負傷者のけがの程度などによって搬送の優先順位を判断。また、現場での部隊間連携や情報伝達などを確認しました。

【問】市消防本部警防課(☎74・0122)



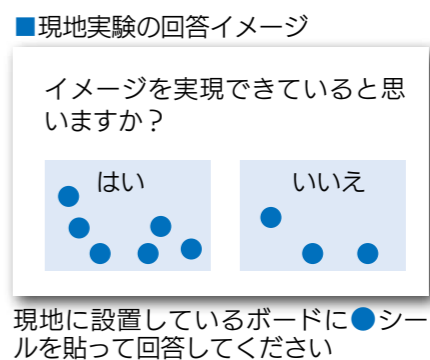
弥兵衛門橋付近の夜間イメージ

照明を工夫して
夜間も魅力ある景観に
市は、市民にとっての「ふるさとの風景」、訪れた人にとっての「思い出の風景」を
目指し、夜間の景観づくりに取り組んでいます。
市民が地域で暮らす時間の多くは夜間。夜間景観の質の向上は、より豊かな暮らしにつながります。また、日帰りの観光客が多い市にとって、観光客の滞在時間の延長や宿泊客の増加も期待できます。
そこで市は昨年度、世界的な照明デザイナーの面出薫さんを講師に招き、市民参加型のワークショップ「照明探偵団」を開催。どんこ舟の上と陸上の両面から川下りコース沿いの夜の景観を調査しました。調査では「良い」「改善すべき」と感じた照明をそれぞれ報告。結果を集約して「名勝水郷柳河 主要川下りコース沿いにおける夜間景観基本計画」を策定しました。
同計画の詳しい内容は、市公式サイトで確認してください。

夜間照明の現地実験でアンケートを実施
この計画を実現するため、市内2カ所で現地実験を3日間実施します。期間中は照明を仮設置して、計画しているイメージを実現しているかどうかの程度で搬送優先順位などを判断

の観光客が多い市にとって、観光客の滞在時間の延長や宿泊客の増加も期待できます。
そこで市は昨年度、世界的な照明デザイナーの面出薫さんを講師に招き、市民参加型のワークショップ「照明探偵団」を開催。どんこ舟の上と陸上の両面から川下りコース沿いの夜の景観を調査しました。調査では「良い」「改善すべき」と感じた照明をそれぞれ報告。結果を集約して「名勝水郷柳河 主要川下りコース沿いにおける夜間景観基本計画」を策定しました。
同計画の詳しい内容は、市公式サイトで確認してください。

現地実験の回答イメージ
イメージを実現できていると思いますか?
はい いいえ
うかアンケートを実施します。多くの皆様のご回答をお待ちしています。
●日時 11月6日(金)～8日(日)、午後6時～9時
●場所 ①「藤吉」交差点付近②弥兵衛門橋付近(坂本町)
※詳しい場所は市公式サイトで確認してください。
●回答方法 現地に設置しているイメージと実際の景色を比較して、イメージを実現できているかをシールを貼って回答。シールは現地で配布
【問】市都市計画課都市計画係(☎77・8552)



夜間景観



「闇」を大切にして 柳川ならではの夜景を

(株)ライティングプランナーズ アソシエーツ代表取締役 面出 薫 さん(70歳)

「夜景(夜間景観)」という言葉を知ると、キラキラと明るいイメージがあるかもしれませんが、夜景で大切なのは「光」だけではありません。これまで、アジアを中心に世界中の景色を見てきましたが、柳

川には、都会にない美しい「闇」があります。この「闇」を生かし、静かで自然光のような優しい「光」を演出することで、「闇と光の調和」を図り、柳川ならではの「夜景」を目指して欲しいと思います。